スカンジウムを使った超軽量ハンドル



スカンジウムとは、レアメタルの一つでアルミと混ぜ合わせると

高強度になることから、かつては自転車のフレームにも使われていました。



ただ、地球上に存在する量は多いものの他の鉱物と混じっている為、

アルミに比べると、産出量自体が圧倒的に少なく、高価になります。

現在は、チタンの方が自転車のフレームに採用されることが多いですね。

そんなスカンジウムですが、自転車のパーツには現在でも

ちょいちょい使われているのを耳にすることができます。

近年までデローザやビアンキでフレーム素材として使われていましたが、

２０２２年現在は、新車のラインナップからはスカンジウムフレームを

見ることができません。残念ながら、特殊なフレームビルダーさんに

以来するしか新品で入手する方法はないようですね。

ウチにあるのが、KCNCのSC FORCEというアルミとスカンジウム合金の

ドロップハンドルです。





ハンドル幅が400mmで２１８ｇ

TNIのアルミドロップハンドルが、２９５ｇ

お値段は、約3千円。

SC□FORCEは、安いところで1万8千円。

７７ｇの軽量化に5倍もの金額は、まぁ



見合わないでしょうね。コスパが悪すぎます。

・・・

スカンジウムがなくなる理由が、

分かったような気がしました。

軽量化では、カーボンに敵わないし、

形状の自由度も、金属である以上はカーボンのようにはいかない。

金属にこだわる人向けのマニアックな素材と言えますね。

KCNC ケーシーネヌシー ハンドルバー SC FORCE エスシーフォース 31.8mm

価格: 18480円 (税込、送料別) (2022/8/13時点)

Rakuten

楽天で購入



KCNC ケーシーネヌシー ハンドルバー SC FORCE エスシーフォース

26.0mm

価格: 20240円 (税込、送料別) (2022/8/13時点)

Rakuten

天で購